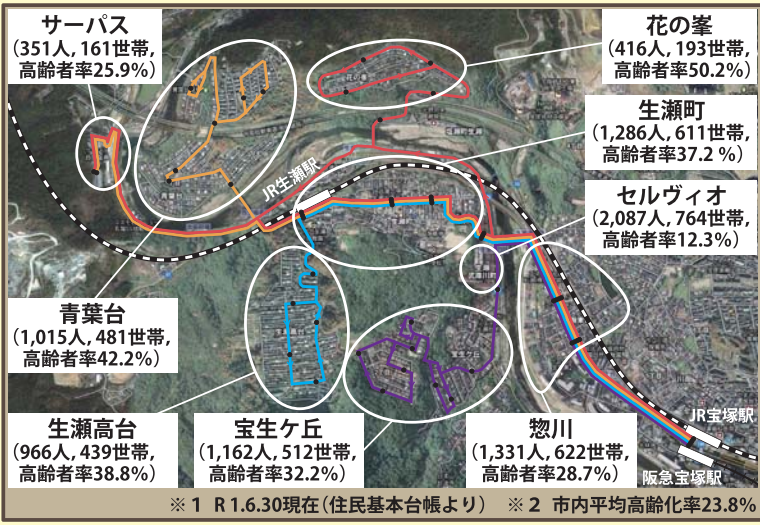


地域ぐるみで運営するおでかけ交通「ぐるっと生瀬」の持続可能な運行に向けた事業目標と利用促進計画の検証・評価

「ぐるっと生瀬」運行協議会 西宮市 阪急タクシー(株) 富山大学都市デザイン学部 中央復建コンサルタンツ(株)



◆ 生瀬地区の概況



本格運行

運行期間: H27.10.1~
 運行時間: 8:30~17:26
 法令: 道路運送法第4条
 運賃: 大人300円、小人200円、小学生未満は無料
 回数券3,000円/冊
 起終点: 阪急・JR宝塚駅
 車両: 14人乗り小型バス(常用)、10人乗りジャンボタクシー(予備)



兵庫県西宮市生瀬地区の人口特性

	H18.3.31	H25.3.31	R1.6.30
人口	9,254人	8,892人	8,614人
世帯数	3,542世帯	3,648世帯	3,783世帯
高齢化率	18.7%	25.9%	30.1%

◆ 生瀬地区でのこれまでの取り組み

年度	主な取り組み
~2010年度 (平成22年度)	H18.10 生瀬地区自治会連絡協議会より市に要望書を提出
2011年度 (平成23年度)	10月 地域公共交通講演会を開催(講師:大阪大学大学院 猪井助教) 12月 生瀬住民のお出かけの足を考える諮問会議の発足
2012年度 (平成24年度)	10月 無料試験運行(地域の合意形成) 1月 自治会毎に座談会を開催(5自治会) 2月 地域公共交通講演会を開催(講師:淡路市長沢地区、愛媛県東温市)
2013年度 (平成25年度)	4月 JCOM「ぐるっと生瀬」運行協議会準備会の発足 9月 先進事例視察(徳島市「応神ふれあいバス」) 3月 第1回有料試験運行(地域の公平性重視)
2014年度 (平成26年度)	10~3月 自治会毎に座談会を開催(6自治会) 1~3月 第2回有料試験運行(事業の採算性重視)
2015年度 (平成27年度)	5月 交通不便地域の局長指定 10月~ 「ぐるっと生瀬」運行協議会の発足 本格運行(第1ステージ)
2016年度 (平成28年度)	7月 平成28年地域公共交通優良団体国土交通大臣表彰の受賞 11月 あしたのまち・くらし活動賞(県優秀賞)の受賞 12月 人間サイズのまちづくり賞(知事賞)の受賞 3月 西宮市まちづくり賞の受賞
2017年度 (平成29年度)	7月 JCOMプロジェクト賞の受賞 2月 平成29年度ふるさとづくり大賞の受賞(総務大臣)
2018年度 (平成30年度)	~9月 運行計画の検証・評価 10月 新たな計画による運行(第2ステージ) 12月 県民交流広場の活動「リレーコラム」(制作:HP掲載) 1月 ふるさとづくり大賞(映像制作:HP掲載)



◆ 持続可能な運行に向けた事業目標と利用促進計画

- 生瀬における交通困難問題を解消する**
→ 老いも若きも誰もが気軽に、安心して移動できる手段
- 生瀬における新たなコミュニティづくりと地域の活性化の一助を目指す**
→ 人や地域(自治会等)をつなぐ生瀬のシンボル
- 上記のことを達成するために9自治会がともに連携・協働して行う**
→ 持続可能な運行を行うために、採算性を利便性を重視

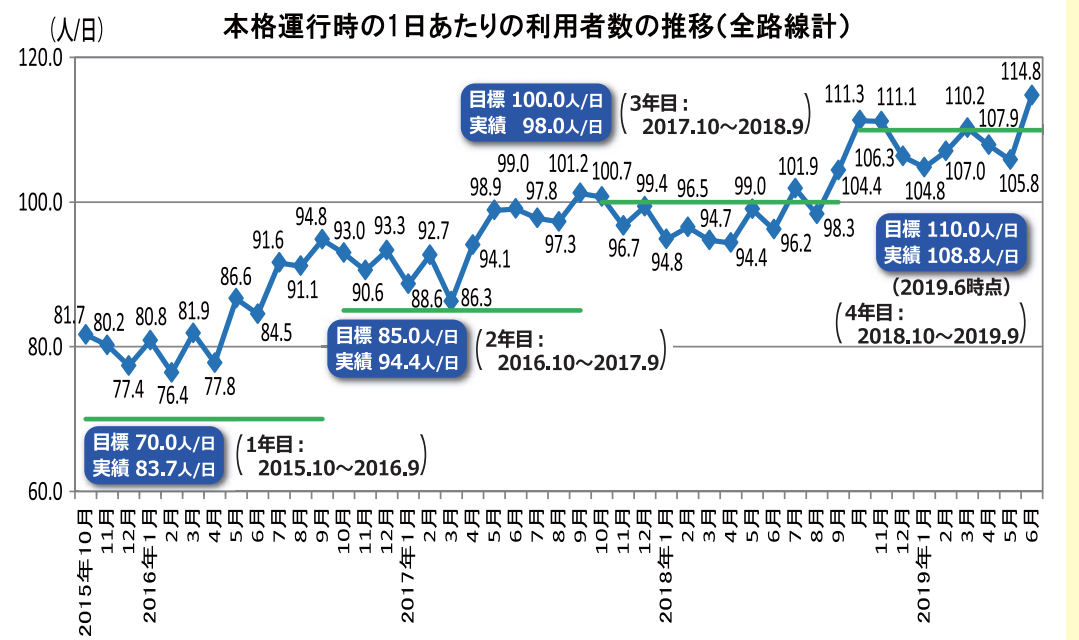
第1ステージ (2015.10.1~2018.9.30)

- 1年目 目標: 70人/日(以上) 実績: 83.7人/日(達成率: 119.6%)
- 2年目 目標: 85人/日(以上) 実績: 94.4人/日(達成率: 111.1%)
- 3年目 目標: 100人/日(以上) 実績: 98.0人/日(達成率: 98.0%)

↓ 運行見直し(1日5便→6便に、停留所の変更等)

第2ステージ (2018.10.1~2021.9.30)

- 4年目 目標: 110人/日(以上) 収支率: 80%(以上)
- 5年目 目標: 120人/日(以上) 収支率: 90%(以上)
- 6年目 目標: 130人/日(以上) 収支率: 100%(以上)



- 定期的な活動**
 - 理事会(年2回...5月、10月)、常任理事会(毎月第二月曜日)の開催
 - 会報編集会議(毎月第三日曜日)
 - 駅前キャンペーン(毎月初め)、情報交換(毎週月曜日午前中)等
- 地域行事などへの参加**
 - 盆踊り、文化祭、敬老会、秋祭り等
- 学校園との連携**
 - 入学式、卒業式、運動会、作文・図画募集等
 - 中学生によるトライやるウィークやボランティア活動の受け入れ等
- 運転手確保に向けた活動**
 - 地域住民からの運転手のなり手探し
- 他市との交流**
 - 先進視察、受け入れ等
- 記念事業の実施(5周年の節目、利用者数10万人達成記念等)**
 - シンポジウムの開催、懇親会、その他
- ゆるキャラの活用**
 - 青葉台西宝橋の新設に伴う仮設道路の渡り始め等
- ぐるなま合唱団の活動**
 - 地域行事(敬老の集い)、施設訪問等

◆ 利用促進に関する取り組みと今後の課題について



- ### 今後の課題
- 増便後のさらなる利用者に向けた取り組み実施(増便後、1便あたりの利用者が減少)
 - さらなる利用者増に向けた周知徹底と継続的/新たな利用促進の実施
 - 西宝橋の新設や青葉連絡道の整備に伴う運行サービスの見直し
 - より魅力的で明るく住みやすいまちとなるような地域活性化事業との連携
 - 持続的な運営に向けた体制の強化・確立や後継者の確保・育成